

発生理由から正しく理解する拘縮予防・改善

日程 平成30年12月6日(木) (10:00~16:00)

対象者 介護福祉関係者 推奨職員:(中級~上級・介護職/リハ職)
及び興味のある方

料金 会員(法人・個人)8,000円・一般10,000円

会場 ウィリング横浜(横浜市港南区上大岡西1-6-1)
京浜急行・横浜市営地下鉄「上大岡駅」徒歩3分

<カリキュラム>

- ◆拘縮の発生理由を学ぶ。
- ◆高齢者の拘縮の知識では本当は欠かせない、「抗重力筋」と拘縮の関係を知る。
- ◆拘縮の評価の仕方を学ぶ。
- ◆拘縮予防・改善の方法を学ぶ(動かし方・ポジショニング)

拘縮(こうしゆく)とは・・・
寝たきりや長い間、身体を動かさないと身体はどんどん衰え、筋肉や皮膚、関節周囲が固くなり、関節の動きが悪くなること。
拘縮を起こすと、手足の関節を動かすと痛みがあり辛く、自立度を下げってしまう悪循環が生まれます。
今回の研修会では、高齢者に多くみられる拘縮の発生理由から理解し、その対応方法と簡単なアセスメント方法を実技を含めて学んでいただきたいと思います。

【 講 師 】

特別養護老人ホーム おたけの郷 理学療法士

中村 和人

【略歴】介護老人保健施設 港南あおぞらに約 10 年勤務後、現在は社会福祉法人エンゼル福祉会に理学療法士として在籍。ご利用者の身体機能評価や職員向け研修、居宅ケアマネジャーや地域包括支援センターと連携した家屋調査や介護教室を行っている。介護技術や拘縮予防のセミナー講師としても活動中。
一般社団法人 日本介護技術協会 認定自律介護技術インストラクター。
【共著】「現場で使える ケアマネのリハビリ知識便利帖」(翔泳社)
「拘縮・褥瘡を予防・改善するポジショニングとリハ・ケア」(臨床老年看護)
DVD 教材「介護負担軽減 重度化予防の全介護技術」(日経出版)
【情報誌連載・共著】
知っ得！らくらく！移乗・移動介助のテクニック(通所介護&リハ) 間違えだらけの自立支援(高齢者安心安全ケア)



法人名	※会員の方は必ず法人名をご記入下さい。		
事業所名			
会員種別	() 会員	() 個人会員	() 一般
個人会員番号			

(公社)かながわ福祉サービス振興会(教育事業課) 行
FAX:045-671-0295
TEL:045-210-0788
 〒231-0023横浜市中央区山下町23 日土地山下町ビル9階

連絡先	〈住所〉 〒 _____ (自 宅 ・ 法 人 ・ 事 業 所)	
	〈mail〉 _____ @ _____	
	〈電話〉 _____ - _____	〈ファックス〉 _____ - _____
法人サービス詳細	① 特別養護老人ホーム ② 介護老人保健施設 ③ 介護付有料老人ホーム ④ グループホーム ⑤ 病院 ⑥ 訪問介護 ⑦ 通所介護 ⑧ 居宅介護支援 ⑨ 障害関係() ⑩ その他のサービス()	

<参加者名簿>

お申込合計人数 (名)

No.	フリガナ 氏 名	性別	ご職業	経験年数	①参加費
1		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1.会員(¥8,000) 2.個人会員(¥8,000) 3.一般(¥10,000)
2		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1.会員(¥8,000) 2.個人会員(¥8,000) 3.一般(¥10,000)
3		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1.会員(¥8,000) 2.個人会員(¥8,000) 3.一般(¥10,000)
連絡事項					